

# やまごやしんぶん

2016年10月

秋も深まり、山子屋保育園の子どもたちは散歩に出かけ、季節の移ろいを感じながら、自然との触れ合いを楽しんでいます。子育て中の方や地域の方々に山子屋保育園のことを知って頂きたい、また特集では「絵本について」紹介しています。子育ての参考にしていただけると嬉しいです。

## <保育園の特色>

- \*食と環境を大切に、天然素材にこだわり安全な食材を使った給食を食べます。
- \*家庭的な雰囲気の中、0歳児から年長児まで兄弟のように育ち合う中で思いやりの気持ちを育てます。クラスの保育では1人1人の個性を把握し、それぞれに応じた対応をすることで、能力を伸ばします。
- \*散歩などの自然体験を通し、五感を磨きます。
- \*幼児クラスの取り組みでは毎日の学習・体操・音楽を続けることの積み重ねで確かな力となり、子どもの意欲を育てます。

### <0, 1歳児>



お散歩大好きな子どもたち。春に比べ沢山歩けるようになり、1時間くらいならへっちゃら！手も上手につなげるようになりました。

### <2, 3歳児>



2歳児から取り組む「逆立ち」や「ブリッチ」。できるようになることが嬉しくていつでも逆立ちしています。

### <4, 5歳児> 学習



学習の基礎になる「読み」「書き」「計算」をします。教えるものではなく、自ら考える経験を通し、学校へ行ってから自学のできる子に育てています。

### 体操



2歳児から続けてきた逆立ちも、逆立ち歩きへと進んでいきます。跳び箱は大好きで、年長児は9段に挑戦中です。

### 音楽



絶対音感を養い、ピアノを演奏したりします。習い事をしなくても、楽譜が読め、音楽の世界を広げています。

### お泊り保育



おうちの人と離れて子どもたちで生活を作ります。食事のメニュー決めから買い物、夜の散歩と達成感は大きいようです。

## ☆イベント案内（電話にて要予約）☆

10/27 (木) やきいも      11/26 (土) 給食試食会

12/22 (木) クリスマス会   1/19 (木) もちつき

2/1 (水) 人形劇      \*時間は全て10時からです。

山子屋保育園

川西市一庫字区田3-1

TEL 072-795-0373

## 特集「生活の中に絵本を」

色んなところで絵本の読み聞かせの大切さを聞いたことはあるかと思いますが、みなさんは実際、毎日絵本の読み聞かせをしていますか？

子育て中は忙しくて、ゆっくり読み聞かせの時間が取ることができなかつたり、読んで聞かせようと思ってもなかなか集中して聞けない、同じ本ばかりを好むなど悩みも多いかと思います。保育園でもよく聞こえてくる悩みです。でも、幼児期の読み聞かせ体験は、その後の人生においてとても大切なことです。今一度、なぜ絵本が大切なのか？ どうやって生活の中に取り入れていくのがいいのか、そのポイントをお話したいと思います。

### 「絵本が大切なわけ」

文字が読めない子どもたちは、大人が読んでくれる物語と絵からイメージを膨らませ、お話の世界を楽しみます。創造力を育てることは、人の思いを想像し、語いや表現力を豊かに育てていきます。幼児期から人の話を聞く習慣は、学校へ行くようになってから学習意欲へともつながっていき、事実、学習成績の良い子は幼児期から本をよく読んでもらったと証明もされています。幼児期に字を書いたりすることよりも、まずは「聞く力」をつけたいですね。生涯を通し、大人も子どもも本を読むことで知らない世界を知ることができ、自らの価値を高め、視野を広げることにもつながっていく大切な絵本習慣。小学生のうちは読み聞かせを続け、本好きの子どもたちに育ててほしいですね。

### 「本好きの子どもに育てるポイント」

#### ① 習慣にすること

毎日1冊寝る前に！が続けやすく、親子のコミュニケーションにもつながります。年長にもなると長いお話になってきて読むのも大変になってきますが、何日かに分けて読むなど工夫をしましょう。また、本をめくるのが楽しい、興味が無いというような時期も子どもはありますので、無理に聞かせる必要はありませんが、習慣にしていくよう読み聞かせは毎日続けましょう。

#### ② 子どもにあった本を選ぶ

本に何歳からと表示しているものもありますが、そこにこだわる必要はありません。ちょっと小さい子向けかなと思っても子どもが集中して聞けるのであれば、気に入っているものを読んであげましょう。気に入った本を読んであげながらも、色んな本を試し、お気に入りが増えていくといいですね。本はできるだけ、イメージが固定されるキャラクターのようなものは避け、感性を育むようなものを選びましょう。

#### ③ 環境を整える

子どもはテレビがついていたり、おもちゃが側にあつたりしたら気が散って絵本に集中できません。気持ちも環境も落ち着く寝る前が、聞きやすく習慣になりやすいです。

### おすすめ絵本 ～0歳から6歳にむけて～

「かおかおどんなかお」 「きゅっきゅっきゅっ」 「だるまさんが」 「つみき」  
「いやだ いやだ」 「おつきさまこんばんは」 「のせてのせて」 「おにぎり」  
「ちびごりらのちびちび」 「おおきなかぶ」 「3びきのやぎのがらがらどん」 「めのまどあけろ」  
「11ぴきのねこ」 「みんなうんち」 「きゃべつくん」 「めっきらもっきらどおんどん」  
「じごくのそうべい」 「かいじゅうたちのいるところ」 「やさしいらいおん」 「いいからいいから」  
「おいしいのぼうけん」 「かわいそうなぞう」 「たつのこたろう」 「おうごんのかもしか」

\*下の方ほどお話が長くなっていきますが、年齢関係なく子どもに人気の絵本です！